

2018年6月30日

第20期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急キッチンエール九州

貸借対照表

(2018年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	356,062	(負債の部)	1,781,197
流動資産	331,917	流動負債	1,746,169
現金及び預金	57,658	買掛金	182,226
売掛金	204,653	短期借入金	1,440,468
商品	50,945	未払金	83,599
原材料	3,533	未払費用	21,850
貯蔵品	2,188	未払法人税等	4,906
前払費用	9,161	未払消費税等	1,173
その他の資産	3,335	預り金	4,795
仮出金	667	賞与引当金	7,148
貸倒引当金	△ 228		
固定資産	24,145	固定負債	35,028
有形固定資産	0	退職給付引当金	35,028
建物附属設備	0		
機械及び装置	0		
車両及び運搬具	0	(純資産の部)	△ 1,425,134
器具及び備品	0	株主資本	△ 1,425,134
		資本金	10,000
無形固定資産	0	資本剰余金	783,833
施設利用権	0	資本準備金	38,566
		その他資本剰余金	745,267
投資その他の資産	24,144	利益剰余金	△ 2,168,883
差入保証金	24,009	利益準備金	5,003
長期前払費用	120	その他利益剰余金	△ 2,173,886
その他の投資	8,040	繰越利益剰余金	△ 2,173,886
貸倒引当金	△ 8,025	自己株式	△ 50,085
合 計	356,062	合 計	356,062

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商	品	総平均法	
原	材	料	最終仕入原価法
貯	蔵	品	個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
無形固定資産	定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。
賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。 ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。
-----------	---

当期純損益金額

当期純損失	376,716千円
-------	-----------